

長崎大学病院



長崎県の特定機能病院です

病棟・診療棟					
西病棟		東病棟			
主な診療科		主な診療科			
14階 すかいらうんじ「ポンペ」(レストラン)					
血液内科	13階	腎臓内科 泌尿器科・腎移植外科			
呼吸器内科/呼吸器外科	12階	リウマチ・膠原病内科 内分泌・代謝内科 乳腺・内分泌外科/総合診療科			
形成外科/歯科・口腔外科 外傷センター	11階	耳鼻咽喉科/麻酔科			
循環器内科	10階	心臓血管外科/放射線科			
眼科/脳神経外科 脳神経内科	9階	SCU/脳神経外科 脳神経内科			
消化器内科/胃·食道外科 大腸肛門外科 肝胆膵外科·肝移植外科	8階	胃・食道外科/大腸肛門外科 肝胆膵外科・肝移植外科			
消化器内科/婦人科 皮膚科・アレルギー科	7階	消化器内科 皮膚科・アレルギー科			
産科/分娩部/MFICU	6階	小児科/小児外科			
精神科神経科	5階	整形外科			
NICU-GCU	3階	-			
放射線部	2階	放射線部			

	国際医療センター		中央診療棟	
2階	高度救命救急センター	3階	手術部	
1階 感染症内科/総合診療科 国際ヒバクシャ医療センター		2階	集中治療室	
	1階	PET・分子イメージングセンター がん診療センター(がん相談支援室) ラウンジ/郵便局/ベーカリー/ 理・美容室		

■病床数(2020年4月1日現在)

一般病床	827	床
ICU:集中治療室	20	床
MFICU:母体·胎児集中治療管理室	6	床
NICU:新生児集中治療管理室	12	床
GCU:新生児回復期治療室	12	床
SCU:脳卒中ケアユニット	6	床
高度救命救急センター	19	床
精神病床	39	床
結核病床	6	床
感染症病床	2	床
計	874	床

7階	7-A	リハビリテーション部
	7-C	耳鼻咽喉科
6階	6-A	歯科保存治療室/口腔外科
	6-C	虫歯治療室/口腔管理センター/冠補綴治療室
		義歯補綴治療室/口腔・顎・顔面インプラントセンター
5階	5-A	化学療法室
	5-B	精神科神経科
	5-C	脳神経内科/脳神経外科/皮膚科/アレルギー科
	5-D	眼科
4階	4-A	遺伝カウンセリング
	4-B	摂食嚥下リハビリテーションセンター/矯正歯科/小児歯科
		特殊歯科総合治療部/麻酔・生体管理科/超音波センター
	4-C	小児科/小児外科/産婦人科
3階	3-A	感染症内科/呼吸器内科/呼吸器外科
	3-B	光学医療診療部
	3-C	消化器内科/大腸・肛門外科/肝胆膵外科・肝移植外科
		胃・食道外科/国際ヒバクシャ医療センター/内分泌・代謝内科
		リウマチ・膠原病内科/放射線科
2階	2-A	整形外科/形成外科
	2-B	高度救命救急センター
	2-C	麻酔科/泌尿器科・腎移植外科/腎臓内科
		循環器内科/心臟血管外科
1階		①-⑥会計・受付/⑦メディカルサポートセンター
		⑧院外処方せんコーナー/⑨調剤・注射薬室/⑩中央採血室
		⑪総合診療科/一般検査室/コンビニ/ケーキショップ/ATM
B1階		レストラン

<薬剤部紹介>

本館1階・地下にあります。

長崎大学病院薬剤部では、

- ・業務(薬剤業務)
- ・研究(医薬品適正使用のための研究)
- ・教育(医師、歯科医師、薬剤師を 目指す学生への教育) を遂行しています。



【薬剤業務】

調剤、製剤、DI、TDMなどの中央業務に加え、病棟や外来での患者指導を行っています。 また、病棟業務ではチーム医療の一員として、積極的にカンファランスへ参加し、医師、看護師、 その他の医療スタッフへの薬剤情報提供を行うなど、専門・認定薬剤師が活躍しています。

薬剤管理指導に関しては全病棟に専任の薬剤師を配置しています。令和2年度の薬剤管理指導件数の実績は、42の国立大学病院中4位でした。

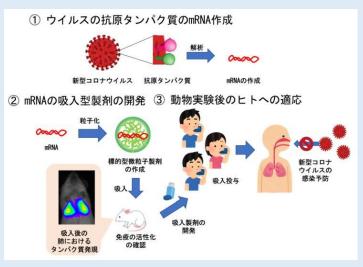


【研究】

新規ナノ粒子を基盤としたがんに対する核酸医薬や熱帯病に対するワクチン開発、薬物治療の最適化と医薬品の適正使用に関する研究、薬物動態・薬効に関する個別化医療の研究を行っています。

現在、長崎大学病院と同大熱帯医学研究所(熱研)が共同して、肺に吸入して免疫を作るワクチンの開発を行っています。

また、社会人として働きながら、 学位を取得できる体制を整えています。



【教育】

当院では入職初期より、調剤、注射薬調剤、抗がん剤調製の研修プログラムにより、薬剤師の基本的スキルの習得が可能です。カルテや検査値を見ながらの症例検討会やフィジカルアセスメント研修も充実しています。さらに、感染制御、緩和ケア、NST、がん薬物治療、救急医療、HIV感染薬物治療、糖尿病などの専門・認定薬剤師の人数も多く、早期体験学習のプログラムや専門教育のプログラムが発達しています。

♣ 新人研修



・②・あらゆる診療科の指導を経験できます。 年度末に症例発表を行っています。

薬物治療基礎講義

若手の薬剤師が教える側に立って何かを伝えるということはなかなかありません。

薬物治療基礎講義は、若手薬剤師が新人薬剤師に対して行う講義です。若手薬剤師の発表練習を目的として行っています。若手薬剤師が、講義内容の決定からスライド作成、講義後のテストまで行い、中堅薬剤師がそのサポートをします。新人薬剤師にとっても、薬物治療の基礎を学べる機会になっています。

過去の講義テーマ 鎮痛薬について 周術期の抗菌薬について 外用薬の服薬指導(点眼・軟膏) 糖尿病自己注射 電解質輸液の特徴 注射薬の配合変化について 制吐薬適正使用ガイドラインについて 小児に対する薬物治療について 静脈栄養法の適応と特徴 抗MRSA薬のTDMについて

配 専門薬剤師

当院薬剤部には、いろんな分野の 資格を持った薬剤師が多くいます!

専門領域の活動に興味があっても、 なかなか日常業務では接する機会が少ない… そんな入局2年目の若手職員を対象に、

アーリーエクスポージャー(早期体験学習)

を行っています。

専門領域への理解を深め、いち早く興味をもってもらえるよう、 各領域の専門薬剤師を講師として体験型の実習を行っています。

NST 救急。 緩和 集中治療 感染症 がん 糖尿病 HIV

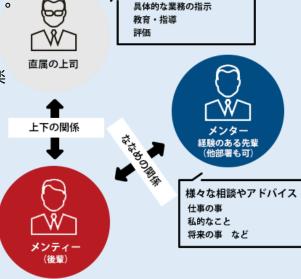
<主な認定・専門薬剤師資格取得 (2021年6月 現在)>

- ·日本病院薬剤師会 認定指導薬剤師(3名)
- ·日本病院薬剤師会 HIV感染症薬物療法認定薬剤師(1名)
- ・日本医療薬学会 がん専門薬剤師(1名)
- ・日本医療薬学会 がん指導薬剤師(1名)
- ·日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師(5名)
- ·日本病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師(2名)
- ・日本薬剤師研修センター 漢方薬・牛薬認定薬剤師(2名)
- ・日本薬剤師研修センター 小児薬物療法認定薬剤師(1名)
- ·日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師(1名)
- ICD制度協議会 インフェクションコントロールドクター(1名)
- ·日本腎臓病薬物療法学会 腎臓病薬物療法専門・認定薬剤師(1名)
- ·日本臨床救急医学会 救急認定薬剤師(1名)
- 日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療養指導士(3名)
- ·日本静脈経腸栄養学会 NST専門療法士(4名)
- ·日本臨床薬理学会認定CRC(5名)

М メンター・メンティー制度

直属の上司とは別に、指導・相談役となる先輩(メン ター)が新人(メンティー)をサポートする制度のことです。 社会人1年目、もしくは新しい職場での1年目は、業務 上の事や職場の人間関係などにおいて、「どうしたらよ いのか?」と不安になることも多いかと思います。そん な時に、メンティーは、メンターに悩みや心配事等を気楽 に相談することができます。





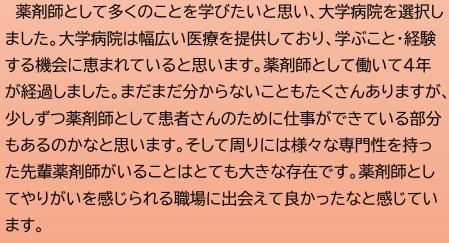
日常的な指導

🙂 職員(国際大卒業生)の声





江崎のぞみさん (2017年度入局)



大学生活の中で、どのような薬剤師になりたいか考え、みなさんにも将来、自分に合った環境を見つけてほしいなと思います。



2020年度 薬剤管理指導配属



出口優希さん(2019年度入局)



大学病院という長崎の中核を担う病院で怒涛の2年間を過ご し感じたこと。

自分自身を成長させることができる種がたくさん転がってるということです。周りを見回してみるとgeneralistやspecialistが様々な場面で活躍し薬剤師の職能を発揮しています。そのような先生方と毎日同じ職場で働くことができ、自然と仕事に対して意欲が増し、患者さんに対していかに知識をフィードバックできるか考えることができます。

薬剤師になることがゴールではありません。自分がどのような 薬剤師になりたいのか様々な専門薬剤師が在籍し教育制度の 整った当院で考えてみてはどうでしょうか。

2020年度調剤室配属